

令和1年7月15日

芦屋市企画部市民参画課  
課長 浅野 令子 様

芦屋市立あしや市民活動センター  
(指定管理者:(特活)あしやNPOセンター)  
事務局長 橋野 浩美

あしや部報告(自主事業)

- 1 日時: 7月15日(月・祝) 15時~19時
- 2 会場: オープンスペース1
- 3 主催: 田畑北斗氏 池田拓也(芦屋在住高校教諭)
- 4 参加者: 高校生7人(灘、仁川、甲南女子、須磨学園、県立兵庫、県立御影)  
(親和女子、報徳学園欠席)
- 5 目的: 芦屋在住の高校生による交流ミーティング 芦屋の今とこれからについて語り合う場を作る。
- 6 内容: 高校生が感じる芦屋の状況を語り合う。  
参加のきっかけや思い、芦屋への思い、芦屋への疑問  
①動く・企画する  
高校生が遊べる魅力的な芦屋はあるのかを、中学校区を基準に上・中・下にかけて次回8月25日(日)までに調査!  
②知る  
調べてわかることも多いけど、人に会ってもっと芦屋のことを知りながら活動しよう!  
まずは市長、市議、市役所職員などの公の人。→市長と日程調整中  
③広めよう  
市内でどんなイベントがあるのか、知らないことに気づいた。気づいたイベントを自分たちの手でどんどん拡散していく!
- 7 評価: 次の開催が実現できた。  
主催の先生方の思い入れが大きく、高校生との温度を同じくすることに開催1時間は悪戦苦闘であったが、芦屋への疑問を語りだしたころから高校生も感じるどころが大いにあったようで①②③の方針が決定した。行政とのかかわりについては戸惑いが多少はあるようだが、そこは大人の力を借りて乗り切ることになり今後が楽しみである。

